sysmex

第54期　第2四半期株主通信
2020年4月1日―2020年9月30日
証券コード 6869

Be Fine!

株主の皆様とシスメックスをつなぐコミュニケーション誌

持続可能な社会へ 5

魅力ある職場の実現 …… 5ページ

シスメックスの米国拠点があるシカゴ（グラントパーク）

Lighting the way with diagnostics

詳細な財務情報は、シスメックスのIRウェブサイトをご覧ください。 www.sysmex.co.jp/ir/

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上・利益ともに前年同期を下回りました。

代表取締役会長兼社長 CEO

家次 恒

いえつぐ ひさし

【出身地】大阪【略 歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亞医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。1996年代表取締役社長、2013年代表取締役会長兼社長を経て、2018年に現職に就任。【趣 味】読書、スポーツ観戦【信 条】「意あらば通ず」

ポイント1 新型コロナウイルス感染症の影響により、全地域で試薬売上が減少し減収

ポイント2 四半期利益*は、為替差損は減少するも、営業利益の減少により減益

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）に罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、感染の拡大防止にご尽力されている皆様に心より感謝申し上げます。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2021年3月期第2四半期の業績は、COVID-19の影響により、すべての地域において試薬売上が減少し、減収となりました。営業利益は、売上高の減少や、試薬売上の減少による原価率の悪化に加え、為替の影響もあり減益となりました。また、為替差損は減少したものの、営業利益の減少により、四半期利益も減益となりました。売上高は前年同期比7.6%減、営業利益は同28.0%減、四半期利益は同28.1%減となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比6.1%減、営業利益は同23.8%減となります。

分野別では、試薬売上が減少したヘマトロジー分野*、尿検査分野、免疫検査分野で減収となりましたが、COVID-19の重症化モニタリング指標として活用される血液凝固検査分野は伸長しました。なお、売上高や原価率の改善により、第2四半期の収益性は第1四半期と比べ改善しています。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、アジア・パシフィックなど一部の地域において試薬売上への影響が継続するものの、多くの地域で感染状況は回復に向かうと想定し、売上高3,100億円、営業利益485億円、当期利益*308億円を見込んでいます。

配当につきましては、8月に公表しました予想の通り、1株につき年間で72円（中間36円、期末36円）を予定しております。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■2021年3月期通期業績予想 （億円）

	売上高	営業利益	当期利益
2020年11月発表	3,100	485	308
【参考】2020年3月期実績	3,019	552	348

■想定為替レート （円）

1USドル	1ユーロ	1中国元
106.5	121.6	15.3
108.7	120.8	15.6

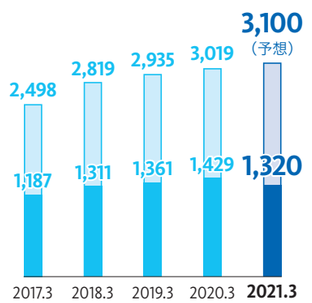
本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

*四半期（当期）利益：親会社の所有者に帰属する四半期（当期）利益。

通期 第2四半期

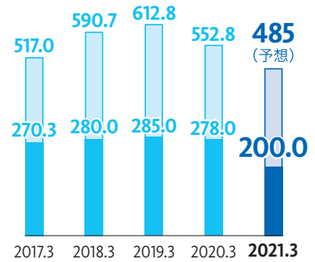
売上高 （億円）

前年同期比 7.6%減



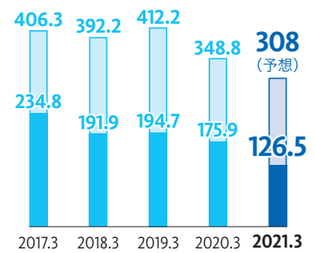
営業利益 （億円）

前年同期比 28.0%減

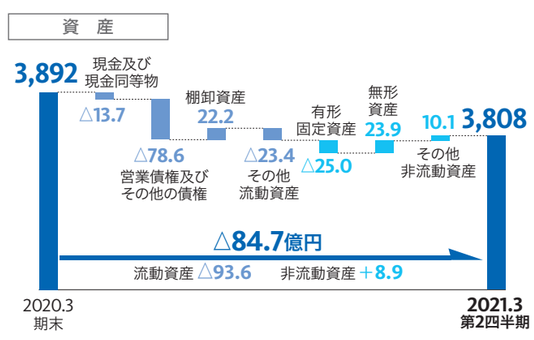


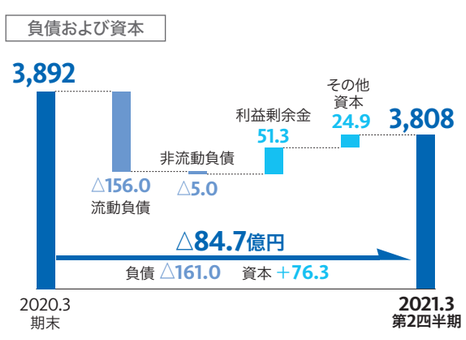
四半期（当期）利益* （億円）

前年同期比 28.1%減



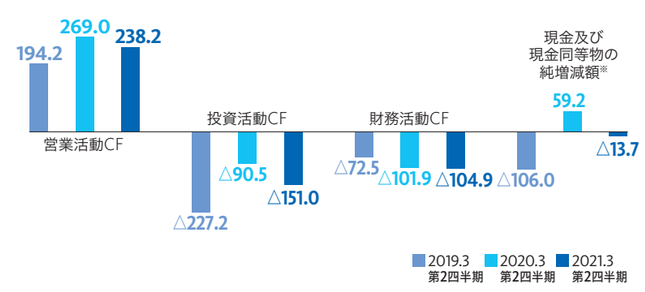
連結財政状態計算書の増減要因 （億円）



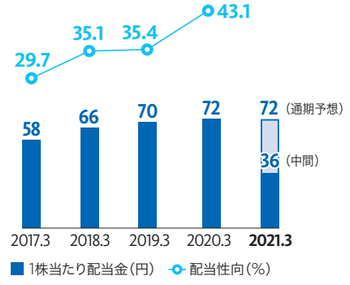


キャッシュ・フローの推移 （億円）

※現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。



1株当たり配当金／配当性向



利益配分（配当）に関する考え方について：当社は、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。

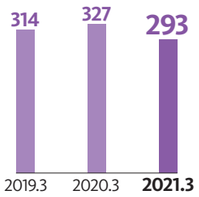
*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

セグメント情報（2021年3月期 第2四半期）

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

地域別売上高（億円）

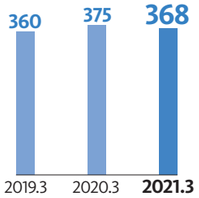
米　州



前年同期比 **10.4%減**　現地通貨ベース **9.0%減**

北米市場で血液凝固検査分野が好調に推移するも、新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）の影響を受け、試薬売上が減少し、減収

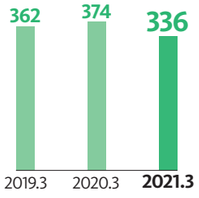
EMEA*



前年同期比 **1.8%減**　現地通貨ベース **1.7%減**

ヘマトロジー分野*、血液凝固検査分野の機器売上が好調に推移するも、COVID-19の影響を受け、試薬売上が減少し、微減

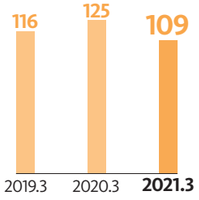
中　国



前年同期比 **10.1%減**　現地通貨ベース **7.9%減**

機器売上は伸長するも、COVID-19の影響を受け、ヘマトロジー分野を中心に試薬売上が減少し、減収

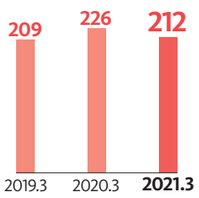
アジア・パシフィック



前年同期比 **12.8%減**

インドやインドネシアなどを中心にCOVID-19の影響が継続し、試薬売上が減少したことにより、減収

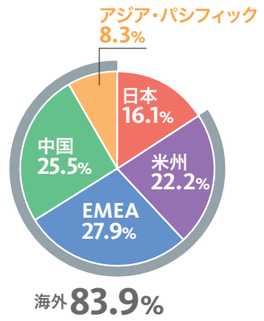
日　本



前年同期比 **6.2%減**

COVID-19や、前年同期の大型案件の影響により、機器および試薬売上が減少し、減収

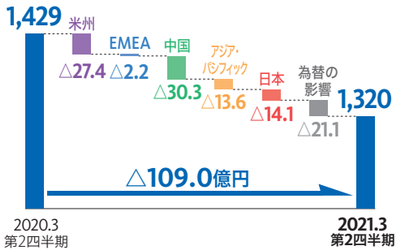
地域別売上高構成比



海外 **83.9%**

地域別売上高の増減（億円）

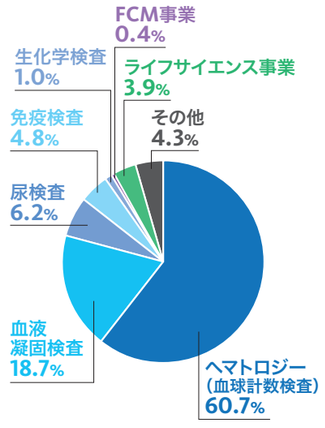
※各地域の売上高は為替の影響を除く



■為替レート（期中平均）（円）

	2019.3 第2四半期	2020.3 第2四半期	2021.3 第2四半期
1USドル	110.3	108.6	106.9
1ユーロ	129.9	121.4	121.3
1中国元	16.8	15.7	15.3

事業別売上高構成比



*EMEA：欧州、中東、アフリカ地域。

*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

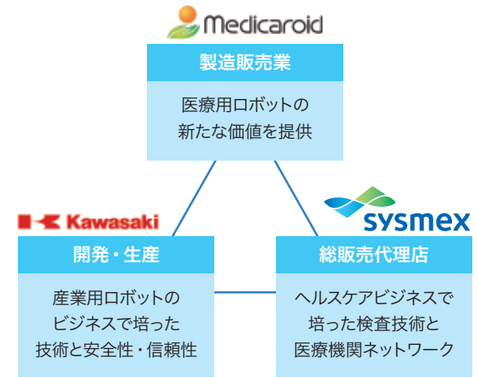
NEWS

国産初、手術支援ロボットシステムが製造販売承認を取得

近年、外科手術では、内視鏡下手術など身体への負担を軽減する手術（低侵襲手術）が進展し、体内の狭い空間でも精緻で安定的な作業を可能にする手術支援ロボットのニーズが拡大しています。日本は産業用ロボット大国であるにもかかわらず、これまで国産の手術支援ロボットは販売されていませんでした。

国産の手術支援ロボットへの期待にお応えするため、2013年、シスメックスは産業用ロボットのリーディングカンパニーである川崎重工業株式会社との共同出資により、株式会社メディカロイドを設立しました。その後、2015年から医療用ロボットの開発を本格的に進めてきた結果、2020年8月に国産として初めて手術支援ロボットシステムの製造販売承認を取得し、同年9月に保険適用されました。

まずは日本市場で泌尿器科を対象に早期の市場導入を目指すとともに、今後は適用可能な診療科をさらに拡大し、より多くの方々へ貢献できるよう開発を継続していきます。川崎重工業、シスメックス、メディカロイドの3社の強みを組み合わせ、手術支援ロボットシステムに関する事業活動を推進することで、医療の発展と進化に貢献していきます。



オペレーションユニット

実際に手術を行う装置。なめらかに動くアームは、ヒトの腕に近いコンパクト設計で、アーム同士やアームと助手の医師との干渉を低減し、手術をスムーズに進めることが期待されます。

サージョンコックピット

執刀医が3Dビューアをのぞき込みながら、オペレーションユニットを操作する装置。人間工学に基づいた設計でさまざまな姿勢に対応し、執刀医の負担を軽減します。

持続可能な社会へ——⑤

魅力ある職場の実現

関連するSDGs*

持続可能な社会を実現し、社会とともに発展し続ける企業であるための、シスメックスのサステナビリティ（持続可能性）への取り組みについて紹介する当シリーズ。今回は、シスメックスが優先的に取り組むべきと考えている課題のうち、「魅力ある職場の実現」について解説します。

社会背景

人材の重要性と、職場環境整備の必要性の高まり

経済活動のグローバル化やデジタル化の進展、先進国および一部の新興国・開発途上国における労働人口の減少など、社会環境が急激に変化するなか、異業種からの新規参入などにより、ヘルスケア分野における競争はますます激しさを増しています。一方で、シスメックスでは事業のグローバル化や多角化が急速に進んでおり、より高度な専門性やグローバル感覚を持った人材の重要性が高まっています。また、国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」においても、ジェンダーの平等や働きがい、不平等の是正などの目標が掲げられており、誰もが個性を活かしながら平等に働ける環境の整備が求められています。

シスメックスの取り組み

持続的な成長に不可欠な、人材の獲得・育成・環境整備を推進

シスメックスは、「人材」を持続的な成長のための重要な経営資源の一つと捉え、魅力ある職場づくりを進めることが優秀な人材を惹き付け、企業競争力の強化につながると考えています。そこで、優先的に取り組むべき課題の一つとして「魅力ある職場の実現」に注力しています。人材開発体系を用いた継続的・計画的な能力開発や、ダイバーシティ&インクルージョンの推進、各種制度の導入などを通して、多様な人材がグローバルベースで一体感を持ち、安心して能力を発揮できる職場環境の整備を進めています。

■企業競争力の強化に向けた人材関連の取り組み

背景
- ●社会環境の変化に伴う競争の激化
- ●事業のグローバル化・多角化
- ●社会からの要請（SDGsなど）

優先的に取り組むべき課題（マテリアリティ）

魅力ある職場の実現
- ■人材の育成 …… 事例1
- ■ダイバーシティの推進 …… 事例2
- ■働きやすい職場環境の確保 … 事例3

【主な取り組み】

獲得
専門性の高い人材の獲得に向けたグローバルな採用活動

育成
知識・スキルの向上を促進する機会の提供

環境整備
能力発揮を促す働きやすい環境づくり

多様な人材の能力発揮

企業競争力の強化

医療課題解決などを通じた社会への貢献

*SDGs：2015年9月の国連持続可能な開発サミットで採択された、2030年までの「持続可能な開発目標」。

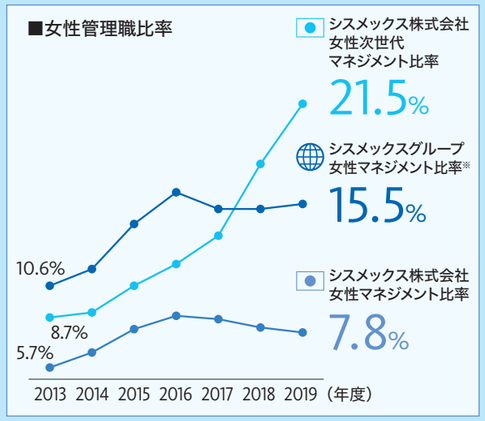
事例1 グローバル共通のジョブ型人材マネジメントシステムを導入

2020年4月より、シスメックス株式会社在籍の管理職層を対象にジョブ型人材マネジメントシステムを導入し、順次グローバルに展開していきます。従来の職能型の人事制度では各自の「能力」を等級化していましたが、ジョブ型の新人事制度では「役割」や「職務内容」に基づき等級を決めます。このシステムにより、これまでの長期雇用を前提とし、育成に重きを置いた考え方を継承しつつ、高い成長力を持続するために多様な人材が活躍できる基盤の整備を目指します。また、シスメックスグループのすべての主要ポジションに対し、共通の等級制度、評価制度、人材育成を展開することで、グローバルで統一した人材マネジメントを実現します。

事例2 ダイバーシティ推進の一環として、女性活躍を推進

ダイバーシティ（多様性）を推進していくうえで、女性活躍の推進は重要な課題です。特に、女性管理職比率が他の地域より低い日本では、在宅勤務制度や社内託児所の設置など、男女を問わず仕事と家庭を両立できるよう環境整備を進めてきました。その結果、2019年度のシスメックス株式会社の女性マネジメント比率は2013年度から2.1ポイント増加し、7.8%となりました。さらに、女性次世代マネジメント比率は21.5%と、2013年度から12.8ポイント増加しており、着実に効果が表れています。

社内託児所「シスメックスキッズパーク」



※グループ社員のうち課長級以上の者

事例3 より魅力ある職場を実現するため、「健康経営宣言」を策定

従業員が最高のパフォーマンスを発揮するためには、働きやすい職場環境の提供や健康の維持が重要と考え、各地域でニーズや特性に応じたワークライフバランス支援制度を導入するなど、健康経営を積極的に進めています。2020年4月には、これまで行ってきた安全衛生活動・健康増進・両立支援などの取り組みをさらに加速させるため、「健康経営宣言」を策定しました。健康増進施策や、多様性が尊重される職場環境の整備を継続的に展開し、より魅力ある職場の実現を目指します。

WEB 「健康経営宣言」の詳細な内容については、当社ウェブサイトをご覧ください。
https://www.sysmex.co.jp/topics/2020/200420.html

シスメックスは、すべての従業員が能力を発揮できる環境づくりを通して競争力を強化するとともに、ステークホルダーの皆様に価値を提供していきます。

Topics ■トピックス■

株主様アンケートのお願い

今後の充実した誌面づくりのため、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス抗原検査試薬の製造販売承認を取得

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）の抗原検査試薬の製造販売承認を2020年11月に取得しました。本検査試薬は、鼻やのどから採取した粘液に含まれる新型コロナウイルス抗原を検出します。当社の全自動免疫測定装置で測定することで、高感度な検査結果が得られるうえ、反応時間17分の迅速測定、1時間当たり200テスト（特定機種における測定の場合）の処理能力により、検査の効率化を実現します。また、検体抽出液（別売）を使用することで、検体中の新型コロナウイルスを不活化し、医療従事者の感染リスクを低減することも可能です。シスメックスはPCR検査、抗原検査、抗体検査などさまざまな検査によって、COVID-19の診断・治療の確立に貢献します。

測定時間
17分

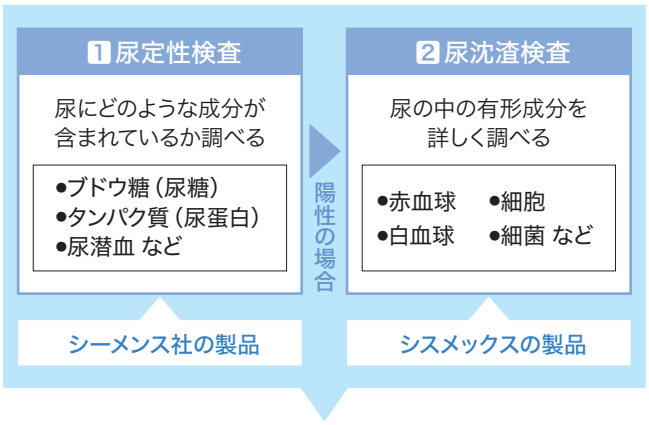
高感度

全自動免疫測定装置

北米における尿検査事業の推進に向けてシーメンス社と販売代理店契約を締結

2020年7月、北米における尿検査事業のさらなる推進を目的に、シーメンスヘルスケアダイアグノスティクス社（以下シーメンス社）の尿定性検査装置と関連試薬を、シスメックスアメリカが北米市場で独占的に販売する販売代理店契約を締結しました。これまで北米市場では提供できていなかった尿定性検査の製品・サービスを提供するとともに、自社の尿沈渣検査装置などとシーメンス社の装置を連動させることで、尿検査領域における効率的なワークフローを実現します。

■北米における尿検査事業



尿検査領域における効率的なワークフローを実現

会社概要

（2020年9月30日現在）

■商号　シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION
■設立年月日　1968年2月20日
■資本金　130億3,313万円
■格付け　AA-　（R&I：格付投資情報センター）
■従業員数　9,395名（連結）2,724名（単独）
＊嘱託・パートタイマーなどを含む
■主な事業内容　臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

株主メモ

■事業年度　毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会　6月
■基準日
定時株主総会　3月31日
期末配当金　3月31日
中間配当金　9月30日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
■公告方法
当会社の公告方法は、電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告掲載ホームページアドレス　www.sysmex.co.jp/ir/
■上場証券取引所　東京証券取引所市場第一部
■証券コード　6869
■単元株式数　100株
■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
■同連絡先（郵便物送付先・電話照会先）
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話　0120-094-777（通話料無料）

お知らせ

1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。　2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。　3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

シスメックス株式会社
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073　Tel 078-265-0500　Fax 078-265-0524　www.sysmex.co.jp

再生紙、植物油インキを使用しています。